

自衛隊記念日観閲式研修

神奈川地本カレッジ防衛モニター 一色 啓弥

10月23日(日)、カレッジ防衛モニターの活動として、自衛隊記念日観閲式を研修した。

当日の早朝、式典会場である朝霞訓練場に到着すると、すでに観覧席はほぼ満席状態であり、富士総合火力演習に勝るとも劣らないほど、多くの来場者で賑わっていた。また、装備品展示会場では、10式戦車をはじめとする装備車両が整然と並べられており、その近傍では各地方協力本部が保有するマスコットキャラクターが来場者を出迎えるなど、記念撮影をする家族連れなどで大いに盛り上がっていた。

観閲行進では、陸・海・空自衛隊の徒步行進のほか、戦車や戦闘機などの装備品による車両行進や観閲飛行を観ることができた。特に、徒歩部隊による一糸乱れぬ行進や車両行進における華麗で確かな運転技術は、自衛隊員の練度と士気の高さを感じる事ができた。

今回の研修を通じて、改めて自衛隊員の練度と士気の高さを再認識するとともに、式典の冒頭で内閣総理大臣が訓示された「わが国の平和と独立を守り、国の安全を保つ」という自衛隊の使命を再確認でき、とても有意義な研修であった。



カレッジ防衛モニターで
記念写真(左端が本人)

ちびっ子たちに自衛隊をアピール！

神奈川地方協力本部上大岡募集案内所(所長 平原一陸尉)は、1月5日(土)、港南ふれあい公園(横浜市港南区)で開催された「こっぴん子どもゆめワールド」において、募集相談員の支援を受け、広報活動を実施した。

本イベントは、次世代を担う子どもたちが地域や世界に目を向け、幅広い視野や自主性・創造性を育むきっかけとなることを目的に毎年開催されており、自衛隊の参加は今回で5回目となる。当日は好天に恵まれ、自衛隊ブースでは、神奈川地本のマスコットキャラクター「はまにゃん」の登場をはじめ、自衛隊車両や南極の石の展示及び自衛隊広報映像の上映などを実施し、多くの子どもや家族連れで賑わった。また、ちびっ子向けに自衛隊や

南極に関するクイズを実施し、楽しみながら自衛隊への理解を深めてもらった。来場者からは「はまにゃんカワイイ!」「皆さんの頑張りにはいつも頭が下がります。これからも頑張ってください!」などの声が聞かれるなど、地域住民に自衛隊の活動を理解してもらおう良い機会となった。

上大岡募集案内所は、「今後も、各種イベントを通じて地域住民に自衛隊の活動を紹介し、防衛基盤の拡充に努める」としている。



応援に訪れた上大岡募集
相談員会の山野井会長



大盛況の広報ブース



来場者に大人気の「はまにゃん」